

3類型	観光資源	通巻番号	2 - 20 - 009
地域資源名	相馬野馬追、新田川温泉	認定日	平成20年7月4日
地域	福島県南相馬市	所管省庁	国土交通省、経済産業省

事業名:相馬野馬追と新田川温泉を中心とした体験型、滞在型の観光システム構築事業

会社名:株式会社エルネット

所在地:福島県南相馬市原町区本町
1 - 101

連絡先:TEL:0244 - 24 - 1000

H P :http://www.l-net2000.jp

事業概要(新たな活用の視点)

- ・国の重要無形文化財である「相馬野馬追」等を体験できる「体験楽校(がっこう)プログラム」を地元の新田川温泉と組み合わせ、相馬の文化や自然、人々とのふれあいの場を四季を通じて提供することにより、滞在型の観光システムを構築する。



【相馬野馬追】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

- ・「相馬野馬追」は地元騎馬会に所属しなければ行列に参加できないが、「相馬野馬追騎馬武者養成楽校」における研修受講により、参加できる資格を有することができる。
- ・その他、伝統工芸品である大堀相馬焼陶芸楽校や相馬民謡楽校、阿武隈高地低山登山楽校等数々のプログラムを「相馬の文化ふれあい体験楽校」として、相馬の自然、歴史、文化を温泉を堪能しつつ、総合的に体験できる。

市場性

- ・仕事、子育てから解放され、時間・お金に比較的余裕がある50～60代の団塊の世代で、目的が明確で「自分の為の旅」を満喫したい方をターゲットに展開していく。

販路

- ・新田川温泉施設の顧客データを基にPR活動を展開するとともに、インターネットの活用や首都圏の姉妹都市等に対して積極的な広報活動を行う。



【大堀相馬焼】

地域資源における関係事業者との連携

- ・体験楽校の指導は、地元中小企業や団体、在住住民らの協力により実施するとともに、地元自治体や県との連携を進め、地域活性化として地域ぐるみで取り組むネットワーク構築を検討している。



【新田川温泉】